

SUSUKINO

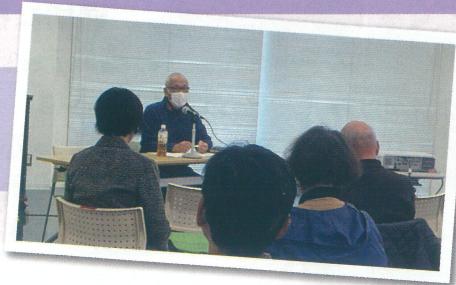
こんにちは！

すすき野地区
社会福祉協議会広報
No.94
2023年3月



すすき野地区社協です

福祉討論会開催報告



2月4日（土）すすき野地域ケアプラザにて、常任理事と理事の皆様を対象に「映画鑑賞会」の形式で福祉討論会を開催いたしました。今年度、すすき野地区社協では障がい者福祉への理解を深める活動に取り組んできましたことから、鑑賞作品には長編ドキュメンタリー映画「普通に生きる～自立をめざして～」（製作・著作・配給：マザーバード）を選びました。この映画は、重い障がいをもった我が子と地域の中で普通に生きるために親の会を立ち上げ、行政を突き動かし、理想の通所施設『でら～と』を立ち上げた、静岡県富士市・富士宮市に住む親の取り組みと自立への試みを5年にわたり記録したドキュメンタリーです。（公式サイトより引用）

映画鑑賞の後、あおば地域活動ホーム「すてっぷ」の添田所長様に、障がい者福祉の現状について、お話をいただきました。「すてっぷ」では、基幹相談支援センター（障がいのある方の地域の相談窓口）の設置をはじめ、青葉区および近隣の地域に暮らす障がいのある人が、住み慣れた街で安心して生活し続けていけるよう、様々な関係機関との連携を図りながら包括的なサービスを提供しています。（パンフレットより引用）

参加された皆様からは、「胸がしめつけられる想いでました。今まで知らなかった現実を知ることができ、良い機会であったと思いました。」「障がいのある方にとって、その家族にとって、暮らしやすい世の中になれば良いなと心から思います。」といった感想が寄せられました。これからもすすき野地区社協では、様々な機会を通して福祉への関心と視野を広げ、「一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくり」を目的に活動してまいります。（事務局長 岡村）



常任理事研修会報告

常任理事を対象に研修会を行いました。



8 / 27

第2回常任理事研修会「すすき野地区の福祉の現状について」 講師：すすき野地域ケアプラザ 所長 小藪基司 様

- ◆ すすき野地区にも少子高齢化の波は押し寄せてきており、すすき野地区の高齢化率は高く、高齢者のみの世帯や高齢者独居世帯の割合が増えてきている。
- ◆ 令和3年度の相談実績より、高齢者のみの世帯の場合、少しの外部・内部の変化により生活が大きくかつ急速に崩れることも多い。また、ケアをしている家族にもケアが必要な事や40歳代以下であっても支援が必要な方がいることも珍しくない。
- ◆ 「困りごと」は早期に発見し、適切な機関に繋ぐことが大事であり、そのツールとして区役所とケアプラザの共同作成「お悩みあれこれガイド」を活用してもらいたい。そして、何よりも大切なことは、「困りごと」をひとりで抱え込まないことである。
とのお話をしてくださいました。日頃より多くの相談業務を行っていらっしゃる小藪所長様のお話はとてもわかりやすく、地域の現状と課題を知ることができました。



すすき野地域ケアプラザにて配布しています。

11 / 26

第3回常任理事研修会「車椅子教室&ボッチャ体験会」

講師：車椅子教室 株式会社メディケアー横浜青葉事業所 様
ボッチャ 横浜市青葉区さわやかスポーツ普及委員会 様



様々な障がいの特性や障がいのある方が困っていることを知り、障がいに対して正しい知識と理解をもつことは、だれもが暮らしやすい地域社会を作っていくことに繋がっていきます。障がい者福祉について考えることの第1歩として、まずは「知る」ことから始めようということで今回の研修を行いました。

- ◆ 「百聞は一見に如かず」の通りで、実体験ができたことはよかったです。
- ◆ 車椅子は誰もが知っておかなければならない内容だと感じた。などの感想が参加者の皆様から寄せられ、この研修会をきっかけとして障がいに対しての正しい知識と理解を少しずつ深めていくたいと思っております。

(副会長 佐藤)



常任理事各団体活動報告

1 民生委員児童委員協議会

皆さん、地区担当の民生・児童委員をご存知ですか？

昨年12月に、3年に一度の一斉改選がありました。すすき野地区では5名の新たなメンバーを迎える活動を開始しました。今年は皆さんにお会いできる機会を増やしていくたらと思っています。

(副会長 松尾)

常任理事各団体活動報告

2 青少年指導員連絡協議会



3年ぶりに「朝のラジオ体操会」を行いました。

7月21日から23日までの前半3日、8月26日から28日までの後半3日という従来より期間を短くした限定版です。

参加してくれたお子さんは、6日間合計で337人でした。

ご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

(会長 伊藤)



3 スポーツ推進委員連絡協議会

公的委嘱委員のスポーツ推進委員をご存知ですか？

各自治会より推薦を受け、横浜市より委嘱された任期が2年のボランティア委員です。

主な活動は横浜市や青葉区で行われる、各種スポーツ大会やイベントの裏方として動員されたり、新しいスポーツの研修を受けたり等があります。

大きなイベントとしては横浜マラソンや、世界トライアスロン大会、青葉区民マラソン大会などです。

すすき野地区の場合は、区内の他地区と違い嶺山グラウンド（少年野球場）があり、利用者団体と調整会議を行い、土日の利用スケジュールをたてたり、利用者の皆さんにもご協力いただき、年に1～2回グラウンド内の側溝清掃も行っています。

地区での自主事業としては、毎年11月に親睦ソフトボール大会を開催しています。

コロナ禍でこの2年は中止していましたが、今年はとにかく開催してみようということで例年提供している「豚汁」を残念ながら今回は無しでの開催としました。

来年度は、各自治会でも様々なイベントが、新しく形を変えながらでも開催され、色々と交流が始まるとあればと思います。

(副会長 斎藤)

4 保健活動推進員会

コロナ禍で中止となっていた活動も今年度は少しずつ動き出してきました。

『すすき野健康づくりタイム』という時間を作り、「始めよう！食べて！動いて！口コモ予防」「ラジオ体操のポイント」「マンドリンコンサート」など体とこころの健康を考えた講座を開催いたしました。次年度も『健康』をテーマとした様々な講座を企画し、みなさんにお会いする機会を増やしていきたいと思っています。

(会長 佐藤)



5 はっぴ～くらぶ

私たちは創立11年をむかえた、会員約50名のボランティアグループです。

施設や自治会のイベント等はコロナのため中止となっておりますが、個人のお困りごとにはお応えいたしております。例えば障子張り替え、照明器の手入れ、網戸の張替え、買い物サポートなどなどです。お困りごとがありましたらご相談ください。

また、ボランティア活動に興味をお持ちの方、行いたい方を募集しております。

▶ご連絡は 045-902-4638 尾崎 まで

(世話人代表 尾崎)



その他のご報告

12月15日・16日「Food Support あおば」寄付品募集に協力



青葉区社会福祉協議会が主催している「Food Support あおば」をご存知ですか？

ひとり親世帯及び、生活に困窮している大学生に食支援を行っています。

この度、すすき野地域ケアプラザと協働し、青葉区初の試みとしてすすき野地区での寄付品の受付をいたしました。

たくさんの方々がご協力くださり、地域の皆さまの温かさを感じることができました。ご協力ありがとうございました！



青葉区社会福祉協議会より下記の報告が届いております。

青葉区社協の食支援事業に向けて、食品・物品の寄付募集をしました。

84名の方がすすき野地域ケアプラザまたは区社協にお届けください、12月22日から24日に、区内のひとり親世帯等（36世帯）へ配分しました。

区内初めての試みに、関心を寄せていいただき本当にありがとうございました。



(担当 安井)

今年度もコロナ禍での活動となり中止となった行事もありましたが、感染症対策を行いながら少しずつ活動を再開させてまいりました。



2022/8/27・12/17

すすき野地域福祉保健計画推進委員会を開催いたしました。詳細は「すすき野福祉保健計画NEWS」にてご報告いたします。



2022/12/7

緑の郷と横浜シルバープラザへお花を贈呈いたしました。

2022/10

「ふれあいフェスティバル」は中止となりました。